

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

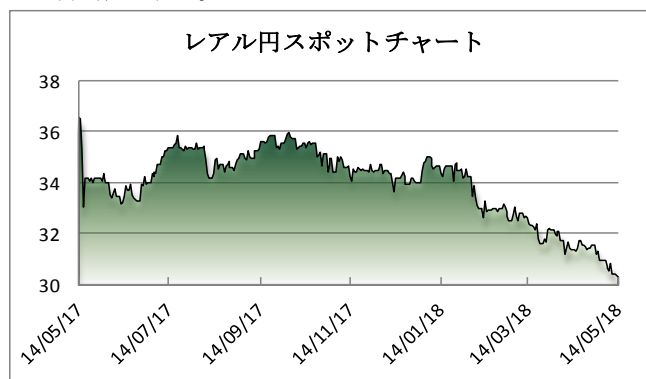
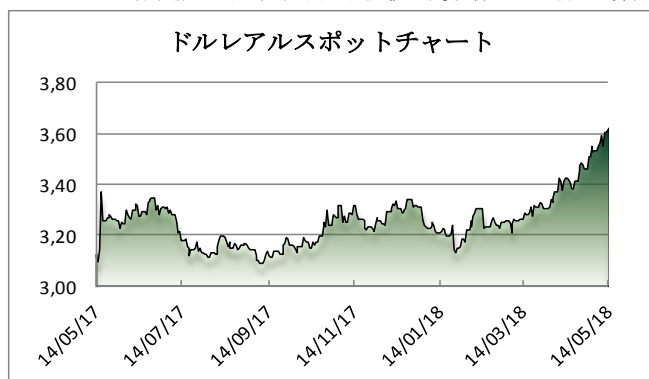
昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀の新規スワップ入札にも関わらず、レアルは引けにかけて急落し、テクニカルの節目として意識されていた3.64台に一時到達。最終的には3.62台後半で取引を終えた。足許のレアル安は米長期金利が上昇していることが要因の1つではあるが、レアルの下落スピードが他の新興国通貨対比早過ぎることに、「違和感がある」と引き続きマーケットでは指摘されている。ブラジル政府は隣国アルゼンチンの混乱が同国に与える影響は軽微(同国のアルゼンチン向け輸出総額は全体の8%程度に留まる)との見解を繰り返し強調しているが、レアル相場については、アルゼンチンペソ急落の影響を受けていると判断せざるを得ない(ブラジル資産全体ではなく、為替相場のみ。実際、ボベスパ指数は海外投資家の資金流入が継続しており、85000ポイント台で堅調に推移している)。また、海外投資家から最もマーケットフレンドリーな候補者として評されているAlckmin氏の支持率が伸びないことも嫌気されている(昨日MDAが公表した最新世論調査結果においても、同氏の支持率は前回の8.6%から5.3%に低下)。

ブラジル中銀は本日も5000枚の新規スワップ入札を継続する。為替相場への介入を受け、明日予定されているCOPOMで25bpsの追加利下げは見送られるとの観測が強まっているが、一部では、「為替介入は相場変動のスムーズングが目的であり、利下げと政策が矛盾することはない」と指摘されている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	5月11日	5月14日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,6003	3,6237	0,65%	5,87%	3,1210	3,6401
	対円	JPY	30,38	30,28	-0,33%	-3,47%	35,13	30,09
	対ユーロ	BRL	4,2998	4,3200	0,47%	2,35%	3,8531	4,3572
円	対ドル	JPY	109,39	109,66	0,25%	2,15%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	130,63	130,79	0,12%	-1,20%	128,95	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	85.220	85.232	0,01%	1,06%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	184,90	185,59	0,37%	10,57%	201,24	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,07	10,12	0,50%	2,21%	10,22	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,32	6,36	0,71%	2,17%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3425	2,3425	0,00%	-0,44%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	203,56	203,83	0,13%	2,07%	204,60	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。